

<b>登録名</b> (ふりがな)	三味線 嬉氣利誠 (端唄・俗曲) (はうた・ぞっきょく しゃみせん よしきりじょう )
<b>ジャンル</b>	音楽
<b>ジャンルの詳細</b>	端唄・俗曲 三味線
<b>活動の種類</b>	指導・披露・講演
<b>活動内容</b>	年に2～3回舞台での演奏をしています。 現在、カルチャースクールで端唄三味線の講師をしています。
<b>活動に関する資格・ 経験・活動歴等</b>	2016年嬉氣利帆に師事 2021年名取 2021年～カルチャースクール講師
<b>活動の対象</b>	どなたでも
<b>活動可能日</b>	土・日・相談可

### 具体的なプログラムの一例

#### 【タイトル】

粋な端唄を気軽に楽しみましょう

#### 【内容】

三味線に触れてみる。音色を聴いてみる。話を聴いてみる。唄ってみる。などのワークショップ  
少人数の場合には、弾いてみることもできます。

#### 【定員】

20名程度まで

#### 【所要時間】

30～60分

#### 【教材費】

#### 【その他】



### 街のアドバイザーから

三味線音楽にはたくさんの種類があります。端唄は「短い唄」という意味で、江戸から明治にかけての歌謡曲です。伝統芸能というよりは、庶民文化。江戸時代の日常、どこにでもあった音色に、少しでも興味をもっていたら嬉しいです。